

発行所
東京都新宿区東大久保2-78
戸山マンション241号
社団法人 大学婦人協会
電話 03-202-0572
編集兼
発行人 今井 富美枝
発行日 昭和52年2月1日

J A U W

おもな記事

- 1面 会長のことば
総会へのおまねき
国際フェローシップ
- 2面 役員選考委員会報告
役員選考委員候補者氏名
くらしの中にボランティア活動を
第19回国際会議について

総会へのおまねき

第20回と云う記念すべき総会を茨城でお引受けする事を大変光栄に存じます。水戸は東京から僅か2時間ですが、歴史的に大変由緒ある処ですから是非皆様お誘い合せご参下さいませう支部会員一同心からお待ち致して居ります。

ご参加につきましては下記をご覧くださいまして、2月末日までに各支部長を通してお申込みくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。茨城支部長 三宅治代

1. 日程・参加者・会費

- 4月2日(土)
評議員会(午後1時~4時)
本部理事・各支部長
- 4月2日(土)
IFUW第19回国際会議出席者
打合せ会(午後4時半~5時半)
- 4月2日(土)
懇親会(午後6時~8時)
総会出席者(多数ご参加ください)
- 4月3日(日)
総会(午前9時~午後4時)
会費 1,500円

2. 会場・宿舎

① 評議員会・懇親会

ときわ荘
〒310 水戸市梅香1-6
☎ 0292 (24) 2727

"ときわ荘"は目の下に千波湖を見晴らす景勝の地にあり、会員による詩舞又磯節等にて一夜をお楽しみ頂きたいと存じます。

② 総会

婦人会館 ☎ 0292 (21) 7195
〒310 水戸市常盤町1-3

茨城県婦人会館は天下の名園水戸藩の借楽園の中にありまして茨城県婦人会活動の拠点となっております。

③ 宿舎

"ときわ荘" } いずれも和室
茨城県婦人会館 }
費用 1人1泊 3,000円
(内予約金 1,000円)

【註】 宿泊に際しホテルをご希望の方は

- 下記に直接お申込み下さい。
- 三の丸ホテル(水戸駅前)
〒310 水戸市三ノ丸2-1-1
☎ 0292 (21) 3011
- 京成ホテル(水戸駅前)
〒310 水戸市三ノ丸1-4-73
☎ 0292 (26) 3111

3. 見学

- ① 日時 4月4日(月)
午前9時~午後4時
- ② 費用 1人 2,000円
(貸切りバス代)
(昼食代・その他)

バスにより借楽園、弘文亭、弘道館、茨城県歴史館等を見学後、内原にあります日本高等国民学校にご案内し、ユニークな教育を実施していると自負している生産教育の実際を見て頂き、農場産の新鮮なミルク、手作りのケーキ等を賞味して頂きます。其後笠間焼窯元見学四時に解散の予定です。

4. 申込みについて

- ① 懇親会・見学に参加の方、また宿泊希望の方は申込みと同時に下記の金額をお払い込みください。
- ◎懇親会会費 2,000円
- ◎見学費用 2,000円
- ◎宿泊予約金 1,000円
- ② 各支部でおまとめの上、2月末日までに下記宛にお申込みください。
- 〒319-03 ☎ 0292 (59) 2003
茨城県東茨城郡内原町1497
日本高等国民学校女子部
茨城支部長 三宅治代
水戸市の案内図は次号会報でご覧下さい。

会長のことば

年頭に際して

会長 竹中 はる子

謹んで新年の御祝詞を申し上げます。
本年はスコットランドにおける第19回国際大学婦人連盟の総会に、JAUWからも多数の方々がご参加になるという事で誠に心はずむ年で同慶の至りに存じます。

理事会でも国際第一委員会に、企画、財務の両委員会が加わりスコットランド、ツアーにつき検討を重ね、参加の方々に満足いただけるよう、充実したプログラムを作製いたしました。

さて会報103号の「現況の御報告」で申し述べましたように本会が将来取組むべきマスタープランの検討が理事会の内につくられた小委員会により行われてまいりました。これは一九七五年の国際婦人年会議における決定事項(いわゆるメキシコ宣言)から本会の活動目標にふさわしいテーマを選択し、これを核として昭和五十二年以降の活動計画をたてようとするものであります。

なおこの活動計画を具体的にすすめるに当たっては、本部と各支部の協力により初めてその実をあげることが出来ると思う次第でございます。

したがって、小委員会および理事会で検討し、この結果を既に各支部長様へてご報告

申しあげ、各位のご意見をおまめいただくようお願いを申し上げます。

一、昭和52年度において、とりあえず3回 本部と地方支部共催による講演会を開催することといたします。

以上が52年度計画の概要でございますが、各支部から頂戴した結果を更に小委員会および理事会で検討させていただきます。最終案を確立したいと考えております。

本部と支部とが出来るだけ交流を密にしてゆきたいという考えにもつき役員選考委員候補者にも地方支部から参加してほしいと存じまして、本年あらたに2名の地方支部会員が役員選考委員候補者に加わることにいたしました。

創設30周年を迎えまして本会としてその迎えた道をかえりみ更に発展するために会員各位のご協力をお願い申し上げ年頭の御挨拶と致します。

J A U W 国際フェローシップ

国際奨学委員長 島 美喜子

一九七六年度も昨年に引き続き、万博記念協会からの補助金と会員皆様のご協力とによって設けられましたJAUW国際フェローシップにより、国外から二人の奨学生を招へる事が出来ました。韓国から呉宣姪さん、アルゼンチンからネリダ・セクレートさんのお二人で、何れも十一月末に来日されました。二月末までの三ヶ月間、日本でそれぞれの研究を続けられることになっております。

呉さんはソウルの名門、梨花女子大学・大学院で法学を学び、その後、成均館大学労働研究所で主に婦人問題を専門に研究していらっしゃいます。日本で三喜男教授の指導を受け、

メッセージ

呉 宣姪
(Oh, Sun-Joo)



親愛なる日本大学婦人協会会員の皆様。
なによりまず先に、私が平素深い関心を持っていました婦人問題について研究する機会を、私に与えて下さった皆様に真心こめて感謝致します。

今日で、私の滞日期間は四十五日になり丁度予定日程の半分が過ぎ去りました。昔の詩人が歌ったように時は矢のごとく流れ行くことを実感する次第でございます。その間、大学婦人協会の皆様、特に島美喜子国際奨学委員長を始め、私

ある日の午後、書店に行き、日本に於いて韓国とはなにかと題された本が目に入りまして、私は逆に「韓国」として日本とは何かを知りたいためにその本を引出した。そして、「最も近くて最も速い」と書いてある副題に共感を覚えた。私も、文化・地理・歴史に世界から一番近い国であるが、お互いの理解は最も少ない。国ではないかと思ふ時がある。私は、私が見たこの明るい日本、そして、また、私の胸に漂よって来る皆様の愛情を基に、両国の友好増進に寄与すべき責任を感じています。

なお進んで、今の時代を

メッセージ

ネリダ セクレート

この度、私を日本にお招き頂きました事、そして皆様方の何人かの方達と、知れぬ事柄が出来る事になりました。深く感動しております。住んでいる南米の人達にとって、日本は単に、地理的

(次頁へつづく)

くらしの中に ボランティア活動を II

社会福祉委員長 橋本泰子

二、ボランティア活動の役割。社会的要請に応える先ず、そのうえ大多数に対する平均的施策を原則とする公的な立場では、きめ細かなゆきとといったサービスを提供することは極めて困難なことです。こうした公的制度的ゆきとのかない分野において、これを補い、サービスの内容を高めて、制度の効果をあげることがボランティア活動の重要な役割といえます。

③ 行政サービスと住民の橋渡し。今日、行政施策はかならず整備されてきました、新しい施策も徐々に制度化されつつありますが、その内容が複雑化、専門化してはいる。従って、利用に当たっては従って、利用に当たっては十分に活用されているものもあるように見受けられます。

④ 相互扶助と社会連帯意識の高揚。いろいろな社会問題や生活問題の解決は、国や地方公共団体の重要な責務である。しかし健康で明るく、住みよい社会をつくらなければならないことには、地域住民みんなの共通の責任である。これを再認識する必要があります。

第十九回国際会議について

国際第一委員長 中村道子

この夏スターリングでの会議にメンバー、またはノンメンバーとして参加なさる方は日本交通公社を通して登録の手続きをもう既に済ませたいと思います。もしまだでしたら至急なさってください。

おすすめて致します。ノンメンバーとして参加なさる方はJAUWの会員以外の方でもメンバーとしての登録が必要です。登録を済ませておいてください。また、是非ともこの機会を利用して、海外の同志と会い、親交を深めたいと思っております。是非ともこの機会を利用して、海外の同志と会い、親交を深めたいと思っております。

役員選考委員会報告

満期役員下次改選の件につき委員会を開催、各支部から提出された推薦指名を審議し、左の次期役員候補を推薦することとした。

役員選考委員候補者氏名

任期満了委員の後任候補者として次の三姉を推薦いたします。

候補者として推薦いたします。次の二姉を新任委員候補者として推薦いたします。

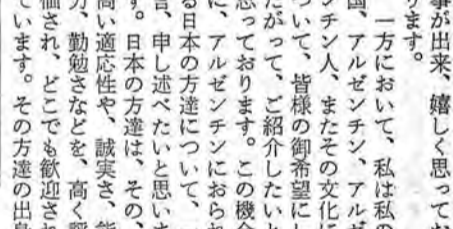
候補者として推薦いたします。次の二姉を新任委員候補者として推薦いたします。

秋の武蔵野をたずねて

財務委員長 南美枝子

十月二十七日。雨天も決行と決めていたものの、晴れど、当日は稀なる快晴に恵まれた。午前九時半、新宿出発の私共のバスは、三十八名を乗せて開道を快走して走り抜けて、十一時、丸木美術館に到着。

十月二十七日。雨天も決行と決めていたものの、晴れど、当日は稀なる快晴に恵まれた。午前九時半、新宿出発の私共のバスは、三十八名を乗せて開道を快走して走り抜けて、十一時、丸木美術館に到着。



ネリーダ セクレートさん

（前頁よりつづく）に遠いというだけでなく、その国民性や、歴史的背景においても遠いもののように思われます。

事があるに、嬉しく思っております。一方において、私は私の国、アルゼンチン、アルゼンチン人、またその文化について、皆様の御希望にたがって、ご紹介したいと思っております。

地である日本に、私自身、来る事が出来た事は、大きな喜びです。アルゼンチンの大学婦人協会では、皆様と一層、友好を深める事を、心から望んでおり、ここに、会員一同からのご挨拶を、申し述べさせていただきます。



建設すすむ国立婦人教育会館（仮称）

芝生の中央に礎石が残り、往時の香の一部も見渡せる。附近の古墳から発掘されたおびただしい埴輪土器の数々が収納され、研究員の方が黙々と補修していたのが印象的であった。

IFUWのリリーフコンピナーのボーレル夫人からJAUWが送ったリリーフランドへの寄付金に対して、貴重なお礼状をいただきました。ボーレル夫人は、ボランティア活動の発展を非常に期待していることを書き添えておられます。

① パスツァー。② スコットランドを知る会。③ 観劇（前進座）十二月十七日（金）。

新入会員

- 東京支部（一七名） 高田 武子、松浦 安子、大岸 一代、小賀野真樹、小賀野真樹、兼子 啓子、赤木 芳子、門倉 芳枝、門倉 和子、高野富士子、宇野 公子、高橋 雅江、基太村洋子、石沢美津子、開宮 通江、間宮 通江、堀井ゆきえ、下島 愛子、福本美紀子、馬場 優子、愛知支部（二名）、寺部紀子、井上 貞子、三浦八千代、遠藤さち子、渡辺 昭子、国枝 マリ、飯沼美智子、高岡 一子、平岡 恵子、深谷 裕子、石井ひろみ、岡山支部（五名）、水川 淑子、清心女子大、新瀬支部（一名）、長谷川道子、日本女子大。